

推薦・公募により市長が農業委員を任命 女性3人を含む15人の新しい農業委員が決まりました

これまでは選挙で選ばれていた農業委員が、今回から市長の任命となり、6月定例会市議会最終日に15人の新たな農業委員の任命同意の議案が提案され、15人全員が全会一致で任命に同意されました。

地区別の農業委員は、沼田地区1人、利南地区4人、池田地区1人、薄根地区1人、川田地区1人、白沢町3人、利根町4人でした。

女性は、利南地区1人、白沢町1人、利根町1人の3人でした。

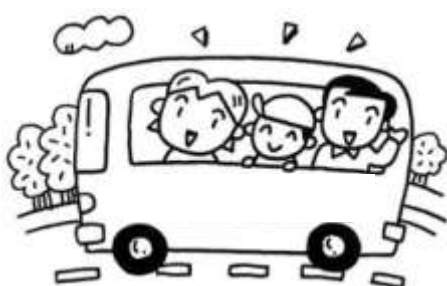
今回任命された農業委員のうち7人が、認定農業者です。



デマンドバスや乗り合いタクシーなども組み入れ利用しやすいバスの運行を

大東議員は6月定例会市議会の一般質問で、デマンドバスや乗り合いタクシーなども組み入れ、利用しやすいバスの運行を求めました。

市長は乗り合いバスの利用者増加にむけ、「今年度県の交通政策課と担当者レベルで勉強会を立ち上げた。今年度は乗降者数や乗り降りの傾向分析などをおこない、デマンド運行も含めたなかで、より良い方策を探っていきたい」と答えました。



さらに大東議員は、複合的な検討をすすめるよう求め、市長は、「複合的な視点を持ちながら検討したい」と答えました。

「望郷の湯」「しゃくなげの湯」の経営状況が報告されました

6月定例会市議会に、望郷の湯と農産物販売施設などの運営を受託している株式会社白沢振興公社と、しゃくなげの湯と農産物直売所などの運営を受託している株式会社利根町振興公社の経営状況が報告されました。

「望郷の湯」の入館者数は、212,308人（前年比-2,648人）、「しゃくなげの湯」の入館者数は、165,475人（前年比-8,116人）でした。

台風13号の影響による長雨や冬の降雪など悪天候の影響、景気の低迷などで、入館者が前年度よりも減少してしまいました。



上久屋町ではほたる祭り

上久屋町のホタルの里で25日、ほたる祭りが開かれ、多くの人々がホタル観賞に訪れました。



上久屋のホタルの里では、地元の人たちが水路の草刈りをおこなうなど、ホタルの育成に取り組んでいます。

今年は、源氏ホタルは少なかったものの平家ホタルはたくさん飛んでいました。

2017年7月2日

NO. 530

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel 23-1519 部内資料

こんにちは 大東のぶゆき です



こんにちは。大阪の学校法人「森友学園」が、選任教員の数に應じて支給される大阪府の補助金と、小学校建設工事費のうち木材を生かした建築物を対象とした国の補助金を不正受給したという容疑で、大阪地検特捜部から自宅捜査を受けましたが、「森友学園」疑惑の核心部である国有地の払い下げや不透明な小学校開設認可は対象外です。いずれも重大問題ですが、「森友学園」をめぐる疑惑全体では氷山の一角で、本来借地では開設不可能なのに「特約」で借入れ、鑑定評価額から約8億円、9割も値引きする安値で購入しようとするなど、金額は、補助金の不正受給疑惑よりはるかに巨額です。安倍首相の夫人昭恵氏が学園で再三講演し、「名誉校長」に就任し、100万円寄付したといわれ、昭恵夫人付の政府職員が財務省に土地取引について問い合わせるなど不透明な経過を重ねたあげく、根拠も不透明なまま大幅値引きされるなど、昭恵氏らの国会喚問で事実を究明するべきです。

続ぶらり散歩 めまた道 川田地区あれこれ 特別編その二十一

生方鼎斎（うぶかたていさい）

「鼎斎は 川田の生まれ 書の大家」と沼田かるたでよまれている生方鼎斎は、寛政11年（1799）屋形原町で修験者の篠生院大僧都広弁の次男として生まれました。

鼎斎は、旧大間々町（みどり市）の書家、田部井諷斎に書を学び、その上達ぶりは師を凌ぐほどで、諷斎の娘婿となりましたが、数年で離縁し、郷里に戻り、古馬牧村後閑（みなかみ町）の櫛淵源左衛門



の娘婿となり、家伝の神道流（のちの神道一心流）の免許皆伝の腕前となりましたが、櫛淵家とも離縁し、書道に専念し、これで身を立てようと江戸に出ました。

江戸では、両国橋の近くの村松町（中央区東日本橋）で書塾を開き、鼎斎は巻菱湖のもと修練に励み、「巻菱四天王」の一人として称され、幕命によって天保通貨銭に鑄字する「天保通宝」の文字を記しました。（写真上鼎斎の書、写真下天保通宝）